

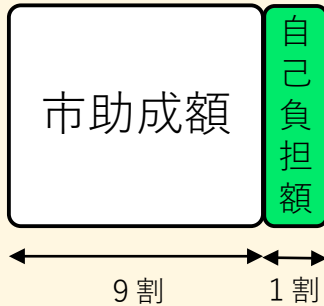
助成額と自己負担額の計算例

課税世帯の場合

非課税世帯、生活保護受給世帯は
次ページへ

- ポータブル電源（助成基準額：130,000円）を購入した場合
- ※インバータは助成基準額が異なりますので、ご注意ください。

例① 120,000円のポータブル電源を購入（助成基準額以下の場合）

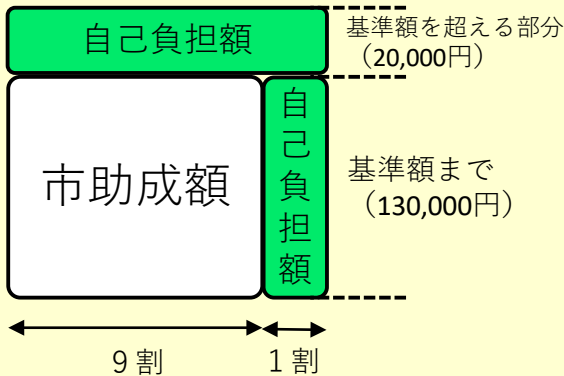


○自己負担額 = 12,000円
〔120,000円の 1 割〕

○市助成額 = 108,000円
〔120,000円の 9 割〕

例② 150,000円のポータブル電源を購入（助成基準額を超える場合）

→助成基準額を超える部分の金額は全額自己負担となります。

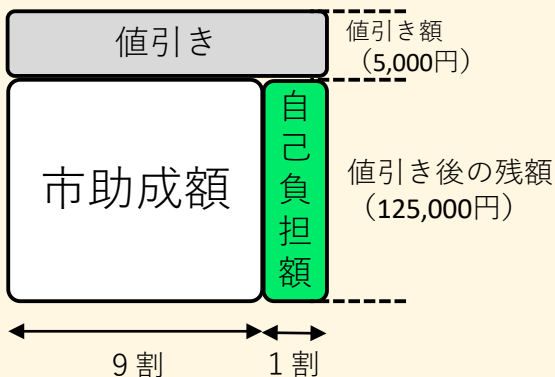


○自己負担額 = 33,000円
〔 13,000円 + 20,000円 〕
〔 基準額の 1 割 + 基準額を超える部分 〕

○市助成額 = 117,000円
〔117,000円の 9 割〕

例③ 130,000円から5,000円値引きされたポータブル電源を購入

→値引き後の残額に対して助成額の計算を行います。



○自己負担額 = 12,500円
〔値引き後残額 (125,000円) の 1 割〕

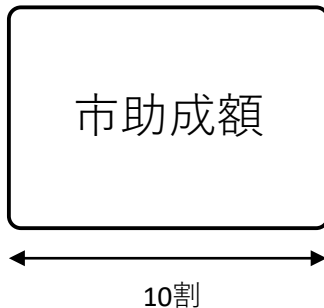
○市助成額 = 112,500円
〔値引き後残額 (125,000円) の 9 割〕

助成額と自己負担額の計算例

非課税世帯・
生活保護受給世帯の場合

- ポータブル電源（助成基準額：130,000円）を購入した場合
※インバータは助成基準額が異なりますので、ご注意ください。

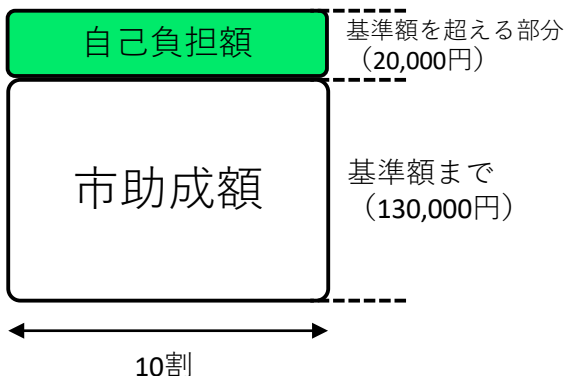
例① 120,000円のポータブル電源を購入（助成基準額以下の場合）



- 自己負担額 = 0 円
〔購入額が基準額以下のため、自己負担なし〕
- 市助成額 = 120,000円
〔120,000円の10割〕

例② 150,000円のポータブル電源を購入（助成基準額を超える場合）

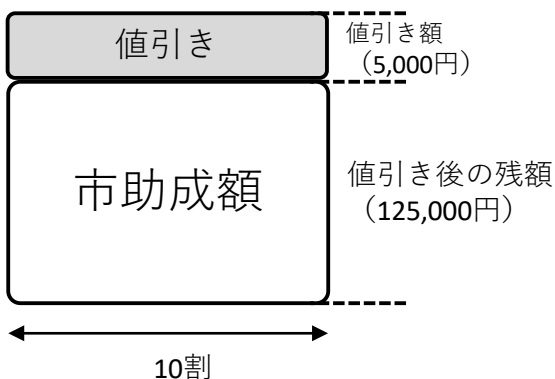
→助成基準額を超える部分の金額は全額自己負担となります。



- 自己負担額 = 20,000円
〔基準額を超える部分の金額〕
- 市助成額 = 130,000円
〔130,000円の10割〕

例③ 130,000円から5,000円値引きされたポータブル電源を購入

→値引き後の残額に対して助成額の計算を行います。



- 自己負担額 = 0 円
〔値引き後残額（125,000円）が基準額以下のため、自己負担なし〕
- 市助成額 = 125,000円
〔値引き後残額（125,000円）の10割〕